

スリーアール
10月は3R推進月間です

「3R」とは、ごみを減らすために重要な①Reduce（リデュース）②Reuse（リユース）③Recycle（リサイクル）の3つのRを取ったキーワードです。ごみの発生を抑制する「リデュース」、使えるものは繰り返し使う「リユース」、資源を再生利用する「リサイクル」の「3R」に取り組みましょう。

ここでは3R推進と関連して、市のごみ処理の状況について平成25年度の実績を基にお知らせします。

ごみの量

平成25年度に一般家庭や事業所から出されたごみの量は、9,165tでした。これは市民一人当たりで換算すると、1年間に約300kgのごみを出したことになります。

傾向としては、ごみ総量の減少に反して、事業系ごみが増加しています。事業系ごみは全体の約4割を占めており、ごみ減量化には行政・市民・事業所の三者が一体となった取り組みが不可欠です。

事業系ごみが増加、ごみ総量は減少 (単位：t)

区分	24年度	25年度	増減	備考
家庭系ごみ	5,358	5,252	-2% 減少	家庭から出たごみで、地域の集積所に出されたものや、国東市クリーンセンターに直接搬入されたもの
事業系ごみ	3,122	3,218	3% 増加	事務所、商店、食堂などの事業活動に伴い出されたごみで、産業廃棄物以外のもの
古紙回収	735	695	-5% 減少	地域の古紙集積所に出された雑誌、ダンボール、新聞紙、紙パック
ごみ総量	9,215	9,165	-1% 減少	

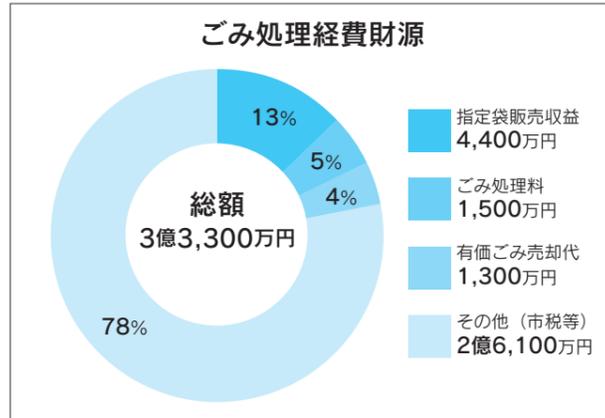
ごみ処理経費

ごみの収集や焼却・埋め立てなどに掛かった経費は約3億3,300万円（※）でした。これは市民一人当たりで換算すると、約1万1,000円掛かったことになります。

このように、ごみ処理にはとても高額な経費が掛かります。そこで、市の指定ごみ袋を市民の皆さまに購入いただくことで、ごみ処理に掛かる経費の一部を負担していただいています。平成25年度の指定袋の販売収益は約4,400万円で、収益はごみ処理経費の一部に充てられました。

ごみ出しの際には、決められた分別を守り、ごみに応じた指定袋に入れて出しましょう。

（※職員の人件費や市債の償還費は除きます）



3R推進の取組事例

第一段階

①リデュース（ごみの発生抑制）
（例）
・ 買い物にはマイバッグを持参する
・ 食品の購入や調理は食べ切れる分だけにする
・ 生ごみは水分をよく切る

第二段階

②リユース（使えるものは繰り返し使う）
（例）
・ 一升びんは酒屋さんなどに引き取ってもらう
・ いらぬ衣料や本は買取ショップなどに売る
・ ミスコピーの裏面はメモ用紙として使う

第三段階

③リサイクル（資源の再生利用）
（例）
・ 決められたごみ分別を守る
・ 古紙は古紙集積所に出す
・ 白色トレイはスーパーなどの自主回収に出す

環境への負荷を低減するためには、3Rを推進し、物質の循環の輪を途切れさせない循環型社会づくりが大切です。

ごみを少しでも減らすために、身近にできることから楽しく3Rを実践してみましょう。

市でも3R推進の一環として、下記の取り組みを実施しています。内容についての詳細はお問い合わせください。

- 小型家電の回収
希少金属を抽出するための廃家電の回収
- くにさきエコ・サポーターの募集
家庭で取り組む資源の有効利用や地球温暖化対策として、取組拡大の案内役を担う会員を募集中

【問合せ】 環境衛生課 ☎0978-72-9001



大崎麻子さん

関西学院大学総合政策学部客員教授

「男もつらいよ 誰もが生きやすい社会へ」

講師プロフィール

上智大学比較文化学部卒業・米国コロンビア大学大学院修了。
国連開発計画（UNDP）で途上国の女性支援やジェンダー平等の推進を担当。現在はフリーの開発政策・ジェンダー専門家として国連PKO派遣要員、外務省、JICA、NGO等対象に研修、講演などを実施。「サンデーモーニング」（TBS）、「真相報道バンキシャ！」（日本テレビ）に出演中。自身の子育て経験を踏まえ「女性も男性も同じように持って生まれた可能性を開花させられる国・社会づくりと教育の実現」をライフワークとしている。

【問合せ先】 政策企画課 男女共同参画係 ☎0978-72-5161

元国連職員が男女共同参画の今を語る

とき 10月28日（火） 午後2時
ところ アストくにさき アストホール

無入料場



平成26年度 国東市男女共同参画講演会

国東市は、本年度も市民の皆さまと協力して男女共同参画社会実現を目指した取組を実施しています。今回、男女共同参画講演会を実施いたしますので皆さまの積極的な参加をお願いします。

これまでの男女共同参画の取り組み

期日	事業	内容
6月22日	アイネス男女共同参画講演会	山本むつみ講演会（大分市）への参加
6月24日	男女共同参画啓発キャンペーン	市内4か所での男女共同参画週間啓発活動
6月27日	人権擁護委員との企業訪問	市内3事業所（製造業・福祉事業所）
7月17日	国東市男女共同参画審議会	平成25年度実績と26年度計画の審議



▲男女共同参画啓発キャンペーン

「国東市女性塾」参加者募集中！

女性リーダー育成やネットワークづくりを目的に開塾しています。参加を希望される方は、政策企画課男女共同参画係までご連絡ください。見学も可能です。

「別府湾岸・国東半島海への道」(シーニックバイウエイジャパン) 「48景Tシャツ2014美術館」開催

県内6ルートの中の八景（大分・別府・日出・杵築・国東・豊後高田）をプリントしたTシャツを展示する「Tシャツ美術館」が国東で開催されます。この機会に総延長約150kmの風景街道の景色をご覧ください。

期間 10月25日（土）～11月9日（日）
会場 道の駅くにさき・夢咲公園周辺

国東半島芸術祭インフォメーションセンターと共同で屋外展示をします。天候等により展示をしないことがあります。



【問合せ先】 政策企画課 政策企画係 ☎0978-72-5161